

サハリンプロジェクト への参入

平成22年7月16日

サハリンとの合弁会社設立の経緯

- ・1989年より、建設協会員のサハリン訪問が始まる
- ・94年、稚内商工会議所のロシア人研修生受入事業
(現在も継続中、研修経験者は70名以上)
- ・99年 サハリン2 プラント建設の情報
- ・2000年、合弁企業相手探し ⇒ 「スー408」
- ・01年 合弁企業「ワツコル」設立 !!

合弁企業 有限責任会社「ワッコル」

■2001年8月サハリン州コルサコフ市に設立

■資本金;当初20万ルーブル(日本円;約80万円)

◆稚内建設会館; 8万ルーブル(40%)

◆SU408; 8万ルーブル(40%)

◆コルサ市財産管理委員会;4万ルーブル(20%)

※ロシア企業 ⇒ 【ローカルコンテンツ】

■社長;ステツェンコ・セルゲイ(当時40歳)

[稚内商工会議所 研修経験者]

※ 現在の資本金;170万ルーブル(約680万円)

サハリンプロジェクト位置図

赤:サハリン1
青:サハリン2

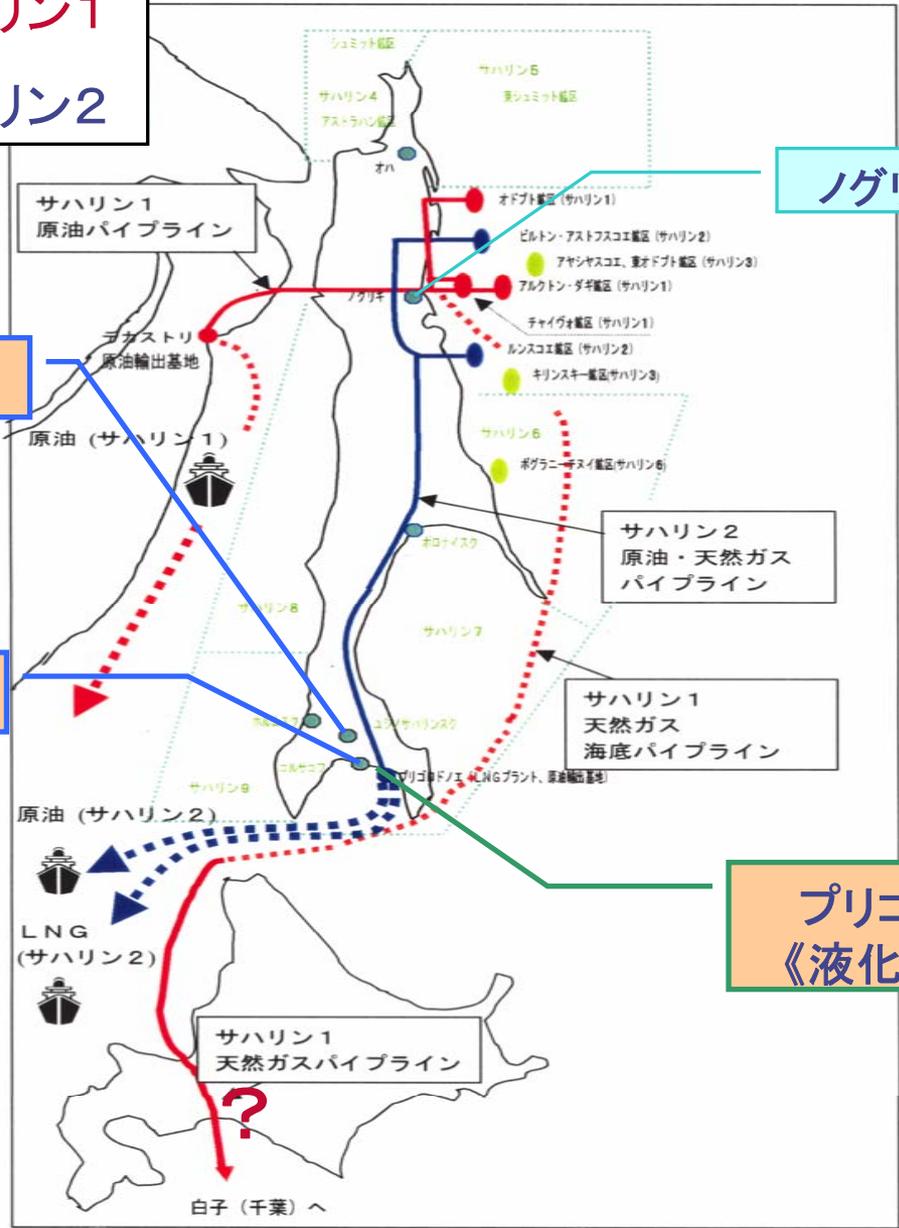
サハリン1・2プロジェクト

ユジノサハリンスク

コルサコフ

ノグリキ

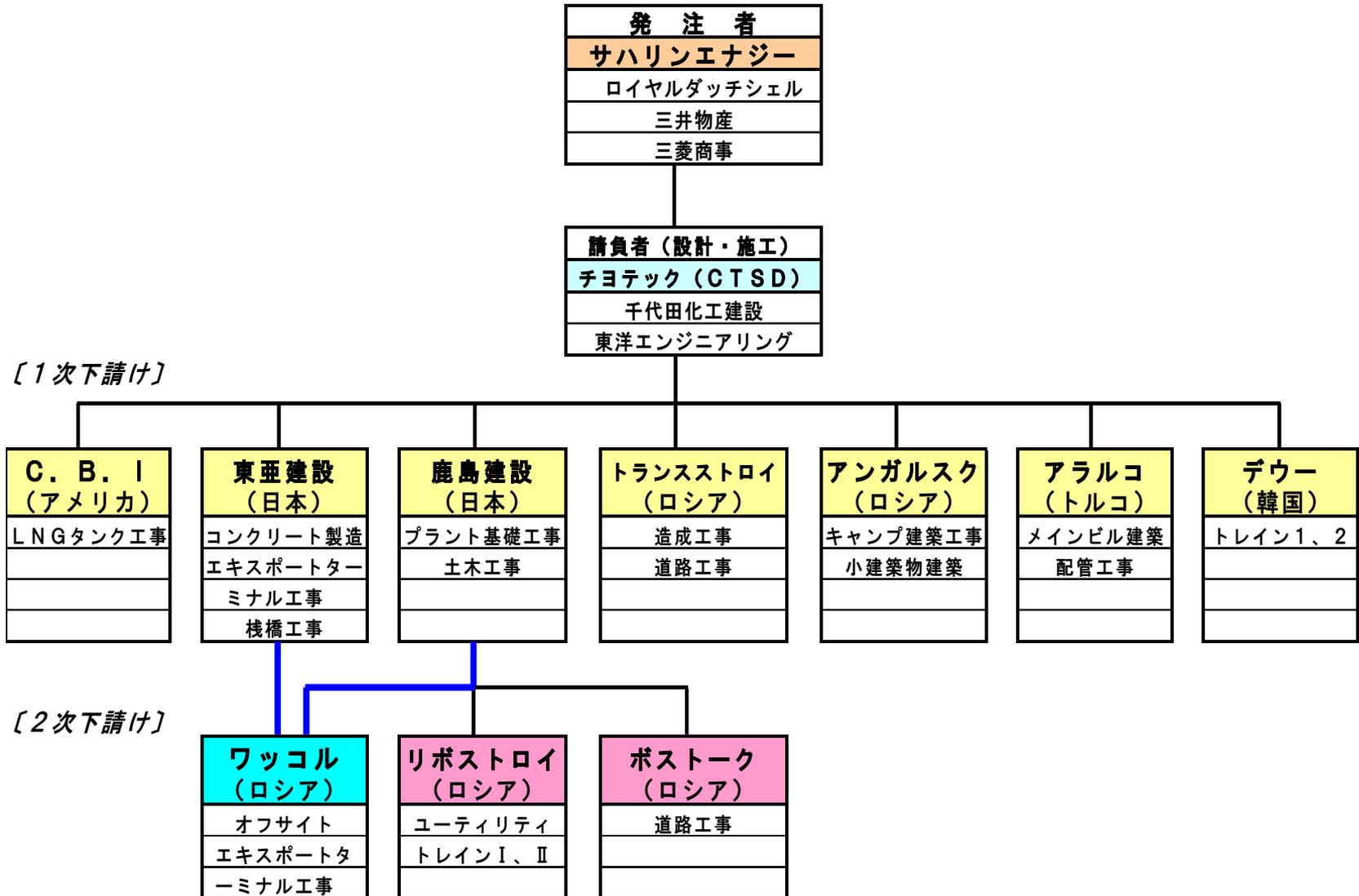
プリゴドノエ
《液化プラント》



ワッコル プラント建設参入

- 03年6月、1次下請けの鹿島建設と打合せ開始
- 03年12月、協定書締結 [ローカルコンテンツ]
- 04年4月、稚内建設協会員企業3社より、3名の土木技術者をアドバイザーとしてサハリンに派遣
《04年4月末～12月初旬》 約7ヶ月間
- 05年、東亜建設と契約締結
- 05年4月、会員企業5社より、5名の技術者を派遣
- 06～08年、会員企業1社より、1名の技術者を派遣

プリゴドノエ 天然ガス液化プラント 施工体制



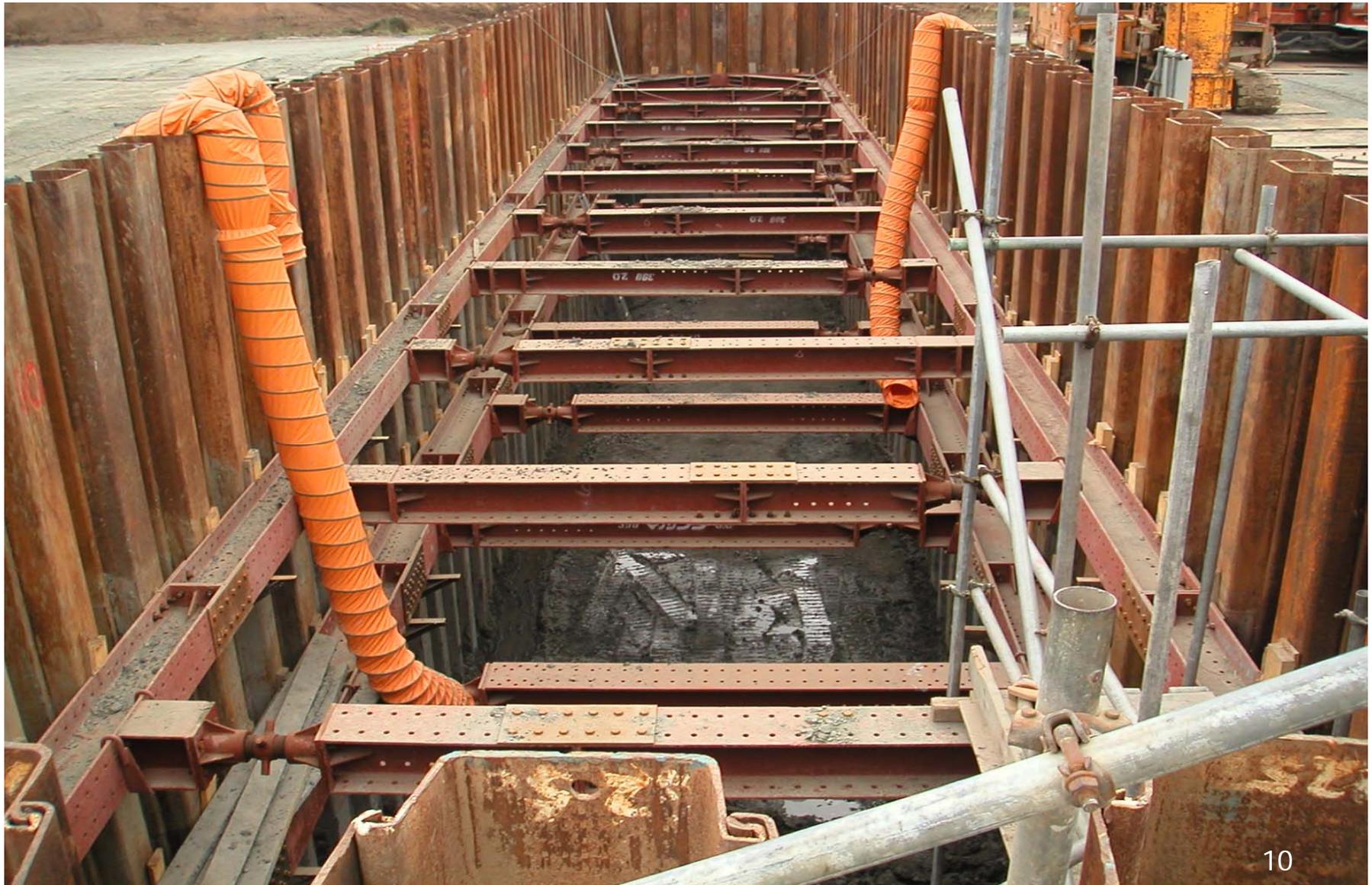
04年 ワッコール施工[パイプラック基礎]



04年 [パイプラック基礎]型枠取付



04年 ワッコール施工[ファイアーウォーターポンド]



05年 ワッコール施工[リテーニングウォール]



05年8月 ケーソン据付作業 [東亜建設施工]



06年8月 LNG出荷積出棧橋



05年9月 トレイン-1 [韓国デウー施工]



05年9月 LNGタンク [米国CBI施工]



05年 プラント全景



07年 プラント全景



07年 プラント全景



パイプライン NO. 1



パイプライン NO. 2



パイプライン NO. 3



17-дек-06 14:13

ワッコル 受注実績

(単位千円)



おわりに

- ◆ 立ち上げ時の課題
- ◆ 進行時の課題
- ◆ 財源・費用